

蜘蛛の糸 芥川龍之介

ある日の事でございます。

お釈迦様は極楽の蓮池のふちを

独りでぶらぶらとお歩きに

なっていました。

MEMO

「蜘蛛の糸」 芥川龍之介

地獄に落ちたカンダタという名の泥棒の男が、蜘蛛を助けたことがあったことから、釈迦がこの男に手を差し伸べる、と言う内容。